

令和6年度 指定管理者 評価報告書

No.	13	評価区分	I 文化交流施設、スポーツ施設、環境衛生施設、福祉施設
施設名	飛騨市河合健康増進施設(ゆうわくはうす)	所管課	河合振興事務所 地域振興課
指定管理者	株式会社 飛騨ゆい	地域名	河合町

1 施設の概要

施設所在地	飛騨市河合町角川350-1
設置目的	世代間交流による地域コミュニティ活動の場、ゆとりある生きがい対策の充実、地域産業振興
施設の概要	入浴施設(入浴設備、衛生・消防・警備設備、地下タンク一式)

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成18年4月	募集の方法	公募
評価年度の属する指定期間	令和3年度 ~ 令和7年度 (5年間)		
利用料金制	有り		

3 職員の配置

配置人員	常勤	2人(施設長:月給、時給職員 計2名)
	非常勤	12人(月給職員1人、時給職員11人)

4 施設利用者の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	18,926	22,672	24,574	25,118
前年度増減比 (%)		19.8%	8.4%	2.2%

5 業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
計画人数 26,000人	計画の97%。トレーニングルームの利用定着により増加傾向。
薬草風呂実施、減塩メニュー提供	3種の薬草風呂を交互実施。減塩メニューを提供。

6 モニタリングによる意見及び苦情等の把握と対応状況

アンケート方式	手段	窓口で聞き取りとアンケート	件数	50 件
その他の方式	手段		件数	件
利用者等からの意見と対応		要望・意見・苦情	対応	
指定管理者に対する意見	①	各種団体会議などに会場を提供してほしい	フリースペースを提供し施設の活用を図った	
	②			
	③			
市に対する意見	①	浴室天井雨漏り、更衣室天井雨漏り(原因不明)	大きな工事で予算措置が難しい案件である。	
	②		引き続き対応を検討する。	
	③			

7 地域との交流・連携の取り組み

取り組み	実績及び評価
河合町地域振興協議会と連携して山菜市に山菜バイキングを出店。なかんじょ川等他施設と相互PRを実施した。	山菜市イベントでは飛騨地域外から来場があり手ごたえがあった。各施設とパンフレットの相互配置で集客協力。

8 指定管理者からの提案方策の実施状況

取り組み	実績及び評価
薬草風呂やレストランでの減塩メニュー提供	3種類の薬草風呂を交互に実施。スマートミール認定メニューをはじめ減塩メニューを提供

9 自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
実施計画なし	実施なし

10 人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
社内ミーティング等を通じて研修実施	毎週会議で意見交換や集客対策など必要に応じて実施

11 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	33,700	37,230	36,622	36,837	
指定管理料	17,352	17,352	17,352	17,902	
利用料金	4,761	7,098	6,434	7,044	
純売上高	7,643	9,465	11,004	11,425	
その他	3,944	3,315	1,832	466	
支出	34,085	36,201	38,034	39,850	
売上原価	3,462	4,399	4,847	5,396	
人件費	12,256	11,400	12,288	13,197	
光熱水道費	9,321	12,078	11,758	12,174	
設備保全費	2,155	2,141	2,195	2,216	
修繕費	232	145	480	620	
備品消耗品	730	868	1,051	1,399	
清掃費	33	198	45	54	
その他管理費	62	4	4	4	
運営費事務費	1,638	1,333	3,959	3,471	
その他	4,196	3,635	1,407	1,319	
指定管理業務収支	△ 385	1,029	△ 1,412	△ 3,013	
自主事業収支					
全体収支	△ 385	1,029	△ 1,412	△ 3,013	
備考					

*指定管理料が0円の施設の自主事業収支は、指定管理業務収支に含まれるものとする。

12 収入確保に対する取組

取り組み	実績及び評価
薬草風呂の実施/感謝デー企画を実施	利用者ニーズに応えるため定期に薬草風呂や、集客のため感謝デー企画を実施。

13 経費削減に対する取組

実施内容	実績及び評価
適正な在庫管理、勤務シフトの見直し	在庫管理を徹底し、余分な物を購入しないよう意識付けするとともに、最小限のシフト体制で対応した。

14 指定管理者の評価

指定管理者制度運営委員会での審査を経て決定された最終評価

大項目	評価	前年	評価に対する内容
平等利用の確保(20)	c (10)	c	利用者への対応が適切である。
施設の効用の発揮(20)	c (10)	c	フリースペース提供のほか、定評ある薬草風呂やレストランで利用者増。トレーニングルームも活用してリピーター確保に取組んでほしい。HP更新頻度が少なく改善を望む。
安定した管理能力(20)	c (10)	c	経験豊富な従業員が多く、効率的な運営がされている。施設内の清掃が全般的によく行き届いている。今後も継続してほしい。
経費の縮減(20)	c (10)	c	レストラン時短営業時など必要最小限のシフト体制で経費削減への努力が見られた。収益確保のため、レストランの原価率を下げるための具体的行動や、工夫、改善を望む。
自主事業等及び各課で定める項目等(20)	b (15)	b	薬草風呂や減塩メニュー提供等、市の取り組む施策に呼応した取組をされている。感謝デー企画のほか利用者の憩いの場として写真展など施設活用を図った取組があった。
総合評価	C (55)	C	コロナ禍より利用者数は回復してきている。経費節減につながる各種取組など経営努力は窺える一方で、燃料高騰や賃金UP、原価率の高止まりにより収支が厳しい面もある。旧態依然とした社員の意識改革、収益確保に向けた更なる展開を望む。